

市議会 報告

浄水場、交流プラザさいわい、 空港、ロードヒーティングなどを質問

今年も
がんばります

2009年は総選挙の年になります。市民の願いをひとつひとつ、市議会の場で実現するよう力をつくし、政治の中身を変えるためにがんばります。これからよろしくお願ひします。

(12月議会での建設常任委員会の審議内容を紹介します)

釧路空港の道外路線を拡充して

再来年 JALは関西便を休止に・・・こんな申し入れを市は受けました。
「市長が存続のため直接要請に行くべき。他の道外便の誘致も」と質問。市長は要請に行くことを約束。

まず、名古屋便の通年化を。
次に、仙台・福岡便の復活を働きかけます。

と答えました。

通学路脇のロードヒーティングは稼働させて

「行革」の一つとして、ロードヒーティング一三箇所を止めています。そのうち3箇所が、学校や幼稚園のそばです。「子どもたちの安全のため、ここだけは稼働させるべき。削るなら他のところがあるはず」と迫りましたが、「安全は確保されている。財政が好転するまで続ける」と平行線。万が一にも事故が起きるようなことはないですよ。



「交流プラザさいわい」は機能を維持して建て替える

交流プラザさいわいの耐震強度不足が判明しました。「耐震補強しても5・6階は撤去。この施設は大きな部屋から小さな部屋まであり、市の中心部にあることが長所。であれば、結論はおのずと明らか」と、建て替えをするよう提案しました。



浄水場の耐震化を考える

新しい膜ろ過の方式について、「クリプトスポリジウムよりろ過膜の穴は小さいので確実に除去できるといいますが、膜が破損することはないのか」と質問。「破損しても高度濁度計が検出して、ろ過を止めるので心配ない」との答がありました。



日本共産党
村上かずしげ